

次の手順にて組立てください

1. 羽根をホイールに組付けます。2組で1台分です (図-1)
2. フロート金具にUボルトを取付けます。金具2本にUボルト各2箇所です (図-2)
その後組立完成図の形になるように金具とフロートを配置・連結します
※矢印ステッカーの向きは必ず確認してください
3. ギヤードモータにモーターベースを取付けた後、フロートAを取付けます (図-3)

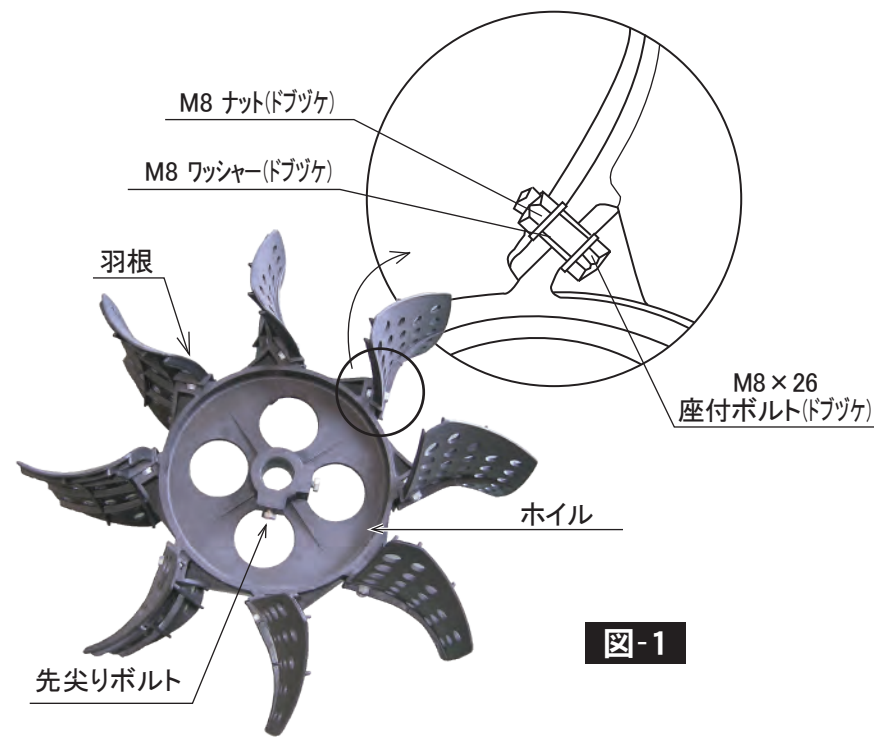
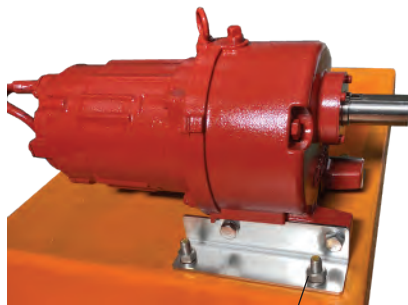


図-1



図-3



M12 ナット(SUS)
M12 スプリングワッシャー(SUS)

モーターベース取付用ボルトは
スパナが入るスペースが狭い為
ソケットなどを使用してしっかり締めてください
左右各2か所 M12ボルトとM12 スプリングワッシャーで固定します

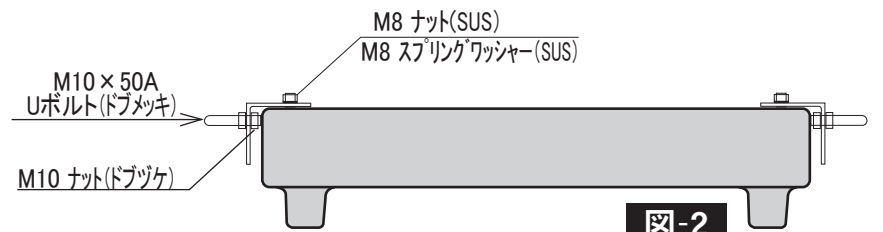


図-2

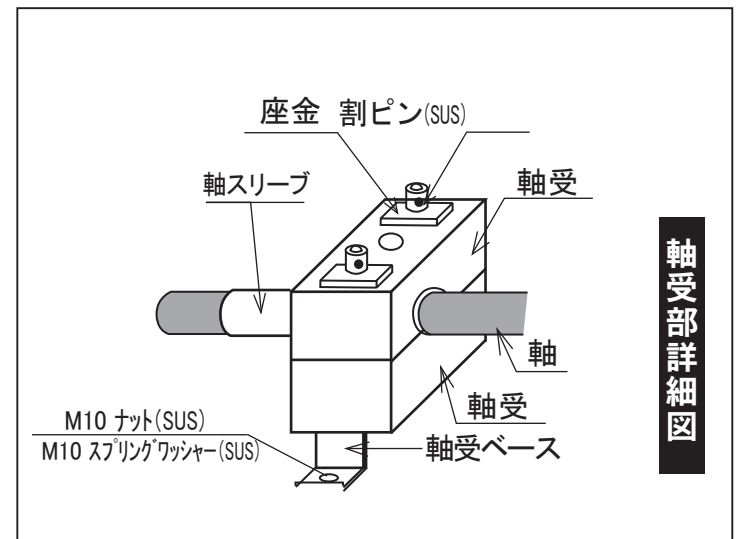
4. 軸受ベース・軸受をフロートBに取付けます (軸受部詳細図)
5. ギヤードモータにカップリングを取付けます
※カップリングのセットボルト (M10) の片方を
ギヤードモータ出力軸の平面部に合わせて確実に締めてください (右図)
《推奨締付トルク: 35 N・m (350 kgf・cm)》



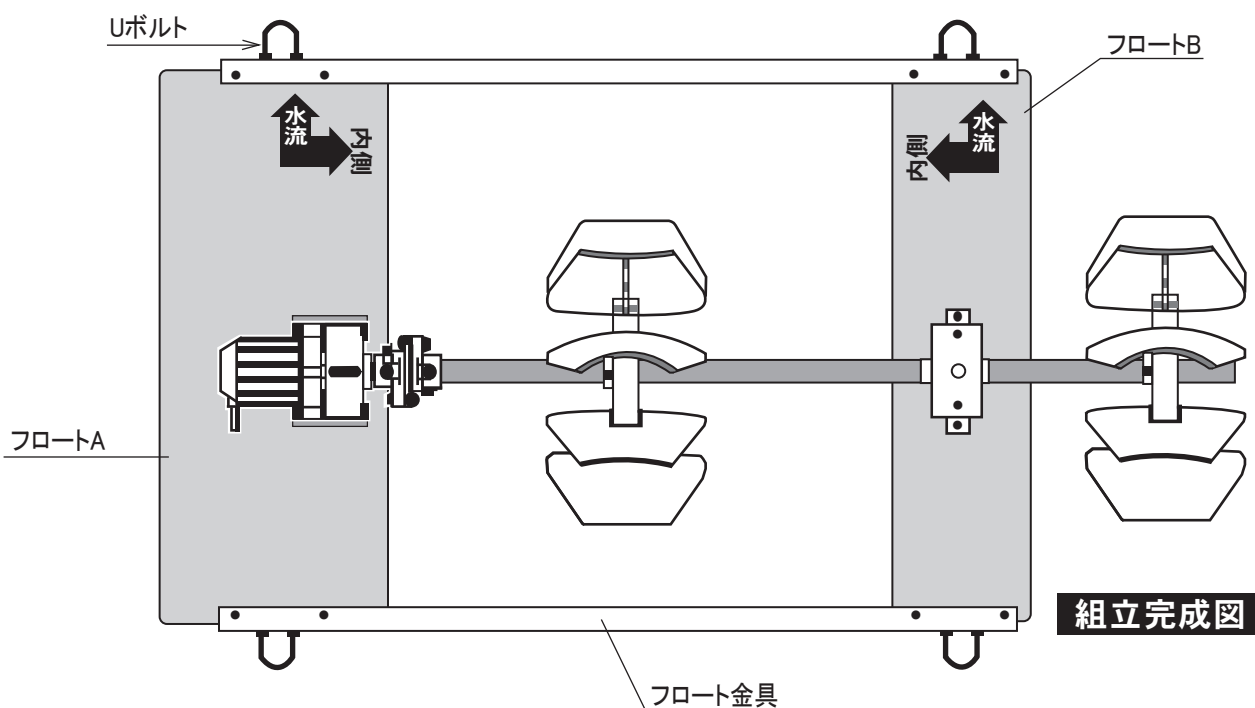
6. 羽根、ホイール組付品の1組をフロート間にくる位置にセットし、軸受部に軸を挿入します
このときホイールの取付けネジ部がモータ側にくるようにしてください
7. 軸をカップリングに挿入してください。軸スリーブ部が軸受に乗っていることを確認の上、
カップリングの軸側セットボルト (2本) を確実に締めてください
《推奨締付トルク: 35 N・m (350 kgf・cm)》

8. 軸受カバーを、軸受ベースに挿入し、割りピンを通して取り付けます
9. フロートの外側に突き出た軸に、羽根、ホイール組付品を挿入します
羽根・ホイールは、フロートに接触しないよう完成図のような配置でセットします
セットボルト (2本) で確実に締めてください
《推奨締付トルク: 20 N・m (200 kgf・cm)》

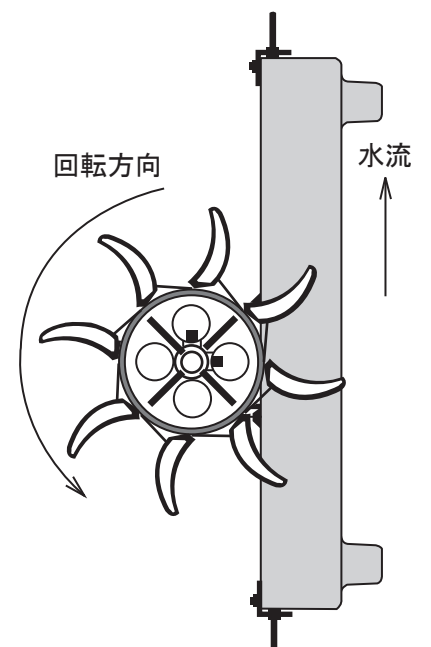
※運転時にギヤードモーターと軸受に水がかかることを確認してください



軸受部詳細図



組立完成図



- ◎ 電源には必ずアースを接続してください。
- ◎ モーター出力に合ったモーターブレーカと漏電ブレーカを使用してください。